

mirakoto

株式会社 未来のコト

会 社 名 : 株式会社 未来のコト

設 立 : 2018年8月

本 社 所 在 地 : 〒581-0033
大阪府八尾市志紀町南1丁目14番地の2 CUBE SPACE B号

お問い合わせ先 : Tel: 072-973-7055 Fax: 072-973-7088

事 業 内 容 : 省エネルギーシステムの開発・販売・メンテナンス
省エネコンサルティング(省エネ診断・空調調査および診断)
省エネ補助金コンサルティング(リミックスポイント他)
感染症対策事業(合弁会社 株式会社 DNN)加 盟 団 体 : 一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 会員
一般社団法人 近畿冷凍空調工業会 会員
一般社団法人 MIRAIばらんこ産業連盟 贊助会員受 賞 : 2021年 第38回優良省エネルギー設備顕彰 奨励賞受賞
2023年 第40回優良省エネルギー設備顕彰 奨励賞受賞
2023年 大阪トップランナー育成事業 認定
2023年 関西ニュービジネスアワード部門賞 経営革新計画 承認特 許 : 省エネルギーシステム 実績2020-001642(2020年6月29日)
(2025年1月現在)ホームページ <https://mirakoto.com>

まずはお気軽にお問い合わせください。

072-973-7055

月~金曜日 9:00~17:00



「遮熱塗装」の課題を解決した新工法

サーモバリア スカイ工法

特許取得
第6598337号

スカイシートを折板屋根に沿って、両面テープで貼る工法です。



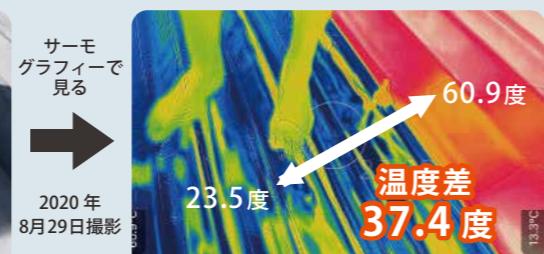
遮熱塗装の課題を解決した新工法

スカイ工法は輻射熱の反射に優れたアルミ箔を使用したスカイシートを取り付ける工法なので、作業者の技量の優劣、作業時の天候に関係なく均一な遮熱効果を発揮します。また、折板屋根特有の雨漏れを防ぐ効果もあるため、一度の施工で熱対策と雨漏り対策が同時に見える画期的な工法です。



体感してみよう
実際どれくらい熱を遮る？

真夏の60度を超える
折板屋根でも、スカイ工法
なら 裸足で歩ける！



より快適な工場・店舗を目指して

スカイ工法 3つの特徴

1 アルミ製純度99%のスカイシートで 夏の折板屋根の温度上昇を、大幅に抑えます

スカイ工法で用いるスカイシート（遮熱シート）は、反射率97%のアルミ箔により、夏は太陽からの輻射熱による折板屋根の温度上昇を大幅に抑え、冬は室内で発生する輻射熱を室内側に反射させ室内の温度低下を抑えます。

【低い熱放射性】 高純度のアルミ箔は熱の放射性が低く、輻射熱を3%しか放射しません。その為、冬場は暖気を逃しにくく暖房の節電が可能です。



夏の日射対策

太陽からの輻射熱を
約97%カット



夏の室内温度
マイナス
約11°C

※実験結果による最大温度差です

夏は涼しく

冬の室内への熱反射

冬の放射冷却による
温度低下を抑制



スカイシートのアルミ箔は、熱の放射を大きく抑える働きがあるため、冬の日中の暖気を夜間の放射冷却から守る保温効果があります。



スカイシートは霜が降りない



折板屋根は霜が降りている

2 両面テープの使用で 施工性が大幅に改善

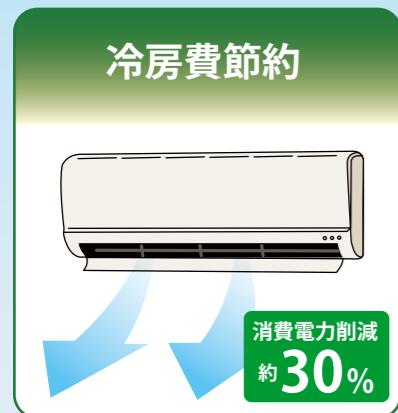
接着力に優れた専用両面テープを使用してスカイシートを折板屋根に貼る工法により、施工性が大幅に改善されました。

3 安定的な遮熱効果と 雨漏り対策も実現

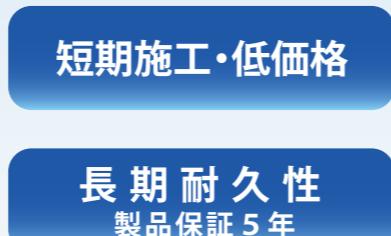
作業者の技量の優劣、天候の寒暖差などに左右されず、安定的な遮熱効果を発揮、同時に雨漏り対策も実現。



実施効果 夏の暑さを解消するだけで、こんなうれしい効果が！ 改善にぴったり！



さらに、他の遮熱工事と比較して、こんなメリットも！



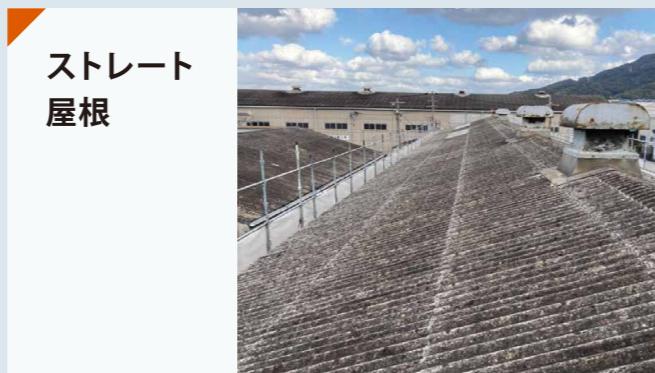
業務改善にお役立てください

施工風景・工事要領

折半屋根の場合

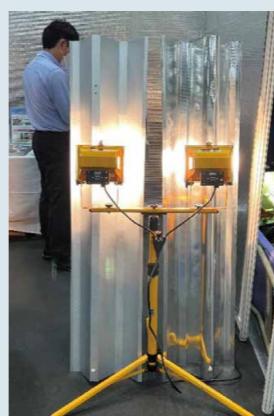


こんな工場にオススメ

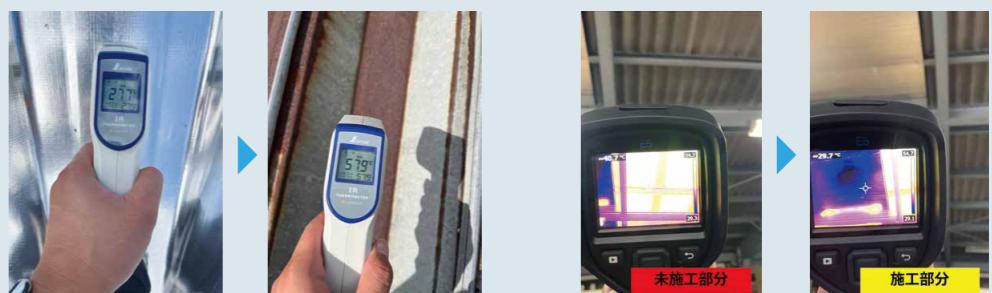


デモ実施

サーモバリアありの折半屋根と
なしの折半屋根



同折半屋根に
サーモバリアスカイシートを
貼る前と貼った後の
サーモ計比較



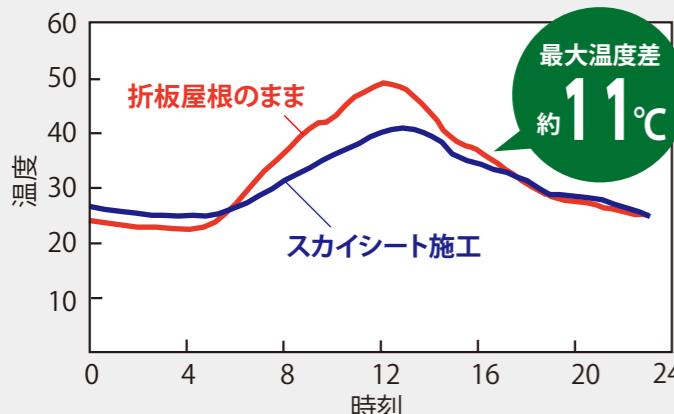
遮熱効果試験と省エネ性

静岡大学工学部
中山 頸 教授(熱工学専門)による実験効果

屋外比較試験

【試験設定】

スカイシートを施工した試験棟と折板屋根のままの試験棟の内部の雰囲気温度の差を測定する。
(期間:2016年6月26日、7月1日、6日の平均値)



中山 頸 教授

PhD (1981年米国イリノイ大学博士課程修了)
Journal of Porous Mediaをはじめ多くの
国際論文集の編集委員を務める



【同じサイズの試験棟を2棟使用】



製品試験結果

(財)日本建築総合試験所による耐風圧試験

耐風圧試験

平成30年2月15日に、財団法人日本建築総合試験所が行った
遮熱シートの耐風圧性試験結果です。



【試験方法】

幅2m×長さ3mの一般的な角はぜ形金属製折板屋根の屋外に遮熱シート(サーモバリアスカイシート)を両面テープで貼り付け、遮熱シートに圧力を加えるために、折板屋根谷部および斜辺に合計24個(直径約25mm)の穴を設けた。試験は段階的に加圧し、測定を行う。

【試験結果】

目標荷重は-2.55kPaでしたが、-3.25kPa以降の昇圧中に母屋間中央部で折板屋根が座屈して破壊したが、遮熱シートに破損や剥がれなどの異常は認められなかった。

●各仮定条件における目標荷重(目標荷重: -2.55kPa)

地表面粗度区分	基準高さH	基準風速V ₀	ピーク風力係数C _f	速度圧q̄
III	16m	40m/s	-4.3	592 N/m ²



主要導入先一覧

トヨタ自動車(株)	愛知県みよし市	ヤマハモーターエレクトロニクス(株)	静岡県浜松市
スズキ(株)	静岡県湖西市	パナソニック(株)	京都府宇治市
(株)LIXIL	熊本県玉名郡	東京ガス(株)	東京都
(株)豊田自動織機	愛知県大府市	京都水族館	京都市
トヨタ紡織(株)	愛知県小牧市	東海漬物(株)	愛知県豊橋市
日本ペイント(株)	埼玉県加須市	横浜ゴム(株)	広島県尾道市
(株)イエローハット	静岡県袋井市	京田辺市田辺中央体育館	和歌山県田辺市

お客様からの声



S株式会社 ご担当者様

自動車部品製造工場の作業環境が大きく改善! 室温36度から、サーモバリア施工後には28度に。「サーモバリアスカイ工法」を工場屋根に施工したS株式会社様



株式会社池田興業 池田樹哉様

『高い効果を実感して、早速知人に薦めています』
「サーモバリアスカイ工法」を導入いただいた株式会社池田興業様



株式会社エムテック 吉田様

お客様から「室温が下がった」との嬉しいお声も。「サーモバリアスカイ工法」を導入いただいた株式会社エムテック様



有限会社大丸鉄工所 大丸芳正様

記録的な猛暑の夏も、工場内は30~32°Cに。サーモバリアスカイ工法を導入いただいた有限会社大丸鉄工所様

